

「歳入確保の手引き」修正事項一覧

資料2

NO	項目	意見内容	対応方針	ページ	修正前	修正後
1	未収金の回収	長期間の未収の回収は難しいので、短期間の未収を早期に回収するという視点も必要	「確認のポイント」に、早期回収の視点に関する内容を追加します。	2		滞納が長期に及ぶと回収が難しくなるため、滞納発生後の早期の対応を徹底しましょう。
2	未収金の回収	実際は滞納金額以上のコストがかかるため、「滞納させない」、というのは職員にもう一度アナウンスすべき。	「確認のポイント」に、滞納させない意識に関する文言を追加します。	2		滞納が発生すると様々な事務コストが生じます。「滞納させない」という意識をしっかり持って取り組みましょう。
3	未収金の回収	クレジット納付について、設備投資が過大になるようならば費用対効果で判断すべき。	「他市等の取組」の横に、吹き出しを追加し記載します。	3		新たな納付方法の導入や民間委託等を進めるに当たっては、より費用対効果の高い手法となるようしっかり検討しましょう。
4	未収金の回収	マスコミ戦略も視野に入れ、長期滞納者にアプローチすべき。	債権徴収の推進事業の中で、今後検討します。			
5	未収金の回収	原因と期間を分析して回収可能な債権を検討したらどうか。	債権徴収の推進事業の中で、「原因と期間」に関して今後研究します。			
6	未収金の回収	課題があって滞納者とコミュニケーションがとりづらい場合、税の担当と福祉の担当などと連携してアプローチする必要がある。	債権徴収の推進事業の中で、情報共有や連携について検討します。			

「歳入確保の手引き」修正事項一覧

NO	項目	意見内容	対応方針	ページ	修正前	修正後
7	ネーミングライツ	この金額がいくらかというのは、企業から見てこの施設はこの程度の価値しかないという裏返し。施設に付加価値がつけば商品価値があがる。人が集まるところにお金も集まるので、人を集める作業を各界の知恵を借りながら展開するべき。	「確認のポイント」の横に、吹き出しを追加し、価値に関する注意点を記載します。	9		企業にとって広告的な価値等が見いだせない、契約更新がされなかったり、契約金額が下がってしまうこともあります。
8	未利用地、公共施設等の活用	未利用地を市が一つの公共財産として活用しつつ、市民に様々なかたちで還元する、例えばコミュニティの再生に使うというような活用もいいのではないか。	未利用地の利活用の際の視点として活用します。			
9	未利用地、公共施設等の活用	未利用地と公共施設を一緒にしているが、未利用地というのも、市の土地、民有地とあり、民有地をどう活用するかと、市の財産をどう活用するかという視点は異なるロジックになるのではないか。	「5 未利用地、公共施設等の活用」の柱を、市有地に関するものとわかるように修正します。	目次 10	「5 未利用地、公共施設等の活用」	「5 <u>公有財産（土地・建物）の活用</u> 」
10	未利用地、公共施設等の活用	実際に稼働していない施設の原因を調べて、もう少し上手に使えるようにすべき。	「確認のポイント」に、記述を追加します。	10	公共施設の中で活用されていないスペースや利用が少ない部屋など歳入確保につながる活用ができないか検討しましょう。	<u>所管している施設の中で稼働率の低い部屋やスペース等がある場合には、原因や課題を分析し、その結果を踏まえて、他の利用や歳入確保につながる活用が出来ないか検討しましょう。</u>

「歳入確保の手引き」修正事項一覧

NO	項目	委員からの意見	対応方針	ページ	修正前	修正後
11	「ふるさと寄附金」、「クラウドファンディング」、「その他の歳入確保」	ふるさと寄附金を財政課が担当されているが、他市のようにふるさと納税に特化した部署で対応、もしくはシティープロモーションにもっとリンクさせて対応することも一案ではないか。	今後、他部署との更なる連携等について検討します。			
12	「ふるさと寄附金」、「クラウドファンディング」、「その他の歳入確保」	平塚といえば七夕なので、そこを盛り上げるためにふるさと寄附金やクラウドファンディングを活用していただきたい。例えば寄附があったら竹飾り一本名前入れますなど。	ふるさと寄附金やクラウドファンディングの取組の中で、七夕など平塚ならではの取組に寄附を受けられないか検討します。			
13	その他・全体	今回出てきた資料というのは、すべて先行的な成功例だけだが、実は政策フォームという学問的な視点からすると、成功例を追いかけると同時に、失敗例を分析するというのも重要な作業である。ふるさと納税で成功しているところを追跡するのではなくて、ふるさと納税で失敗しているところは、何が原因で失敗しているのか、というのも行財政の議論としては非常に重要である。	失敗事例については、把握次第、庁内で情報共有します。 なお、「他市等の取組」等の横に吹き出しを追加し、注意点や強調点を記載します。	5 7 11 13 15 16		各ページ参照